

学校長挨拶

開校から58年目を迎え、地域の方に愛され続け、伝統ある佐伯中学校のホームページへアクセスしていただき、ありがとうございます。本年度も本校の校訓「自律」のもと、保護者・地域の方や本校にとって「宝」である生徒が、将来、自分らしさを十分に発揮し、未来社会で活躍してほしいという願いを込めて、学校教育目標を「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」としました。

めざす学校像は「明日も通いたいと思える学校」です。生徒会活動と連動させながら、生徒の笑顔が溢れ、生徒が輝き、生き生きとした学校生活を送ることができ、それを保護者や地域の皆様が温かく見守り、教職員がやりがいをもって教育活動に取り組んで参ります。

また本年度は、学校経営方針を、次の三つを柱に掲げます。

- (1) 質の高い教育を推進する佐伯中
- (2) 地域とともに歩む佐伯中
- (3) 生徒の学びを支える佐伯中

これらを元に教育実践を積み重ね、昨年度と同様「ホンモノに触れる」機会を設定し、保護者・地域の方から信頼される学校づくりを推進いたします。

また、校区の津田小学校、友和小学校、そして広島県立佐伯高等学校との連携を密にし、佐伯地域の小中高連携も充実させた取組をより一層充実させていきます。合わせて、広島県教育委員会から、自己指導能力の育成を図ることを目的とした「生徒指導サポート実践校」の指定をいただいております。生徒の姿から、その成果を感じられるように努めて参ります。

本年度も、本校の教育活動に対する御理解・御協力を賜りますようお願い致します。



令和8年4月1日
廿日市市立佐伯中学校
校長 松田智広